

第38回 愛知大学 教養セミナー

脳科学を応用する

- 脳波インタフェース等の応用例を示しながら -

ヒトをヒトたらしめている生体器官は脳であり、ヒトを理解するためには脳を理解することが重要です。脳を理解するために数多くの研究が行われており、得られた知見を工学や社会に応用する研究が行われています。本セミナーでは、脳科学の応用例を示していきたいと思います。

日 時 7月14日(木) 14:00~15:30
講 師 船瀬 新王 氏 名古屋工業大学 情報工学専攻
知能情報分野 准教授
場 所 愛知大学 名古屋キャンパス L707 教室 (講義棟 7 階)
(名古屋市中村区平池町 4-60-6)
受講料 無料(要申込) ※本学学生は申込み不要
お申込 愛知大学 名古屋一般教育研究室 担当 上山 ^{うえやま}
E-mail N-ippan@ml.aichi-u.ac.jp または、
Fax 052-564-6251
(表題に「第38回教養セミナー申込」とご記入の上、
氏名、電話番号後をご記入ください)
お問合せ Tel 052-564-6151



愛知大学
AICHI UNIVERSITY